

令和6年度 渋川小学校 学校だより

令和6年6月25日



かしの木 第5号



水泳学習がはじまりました

だんだんと夏を思わせる暑い日が続いています。30度を超える日も増えてきました。

水泳の学習を待ちわびる子ども達の声。
いよいよ令和6年度の水泳学習の解禁です。



子ども達のにぎやかな歓声が響きます。

「シャワーの水の勢いがすごく強いんだよなっ」

「沈まないように浮けるようになってきたからすごく楽しい！」

「えっ、もう終わり？ もっと泳ぎたい！」

水に浮いたり潜ったり、水中でじゃんけんをしたり、泳いだり…。

自分の体を自在に操って、水の中で思い通りに動けるのはとても嬉しく、そして楽しいようです。

「命」を守る学習をしているという思いを大事にしながら、夏、この時期だからこそ学べることをみんなでしっかりと学習していきたいと思います。



2年生の見学学習の感想から ～フォレストパークあだたらに行ってきました～

アリジゴクやイモリ、カエルのたまごのことが分かりました。一番心に残ったのは川や海にゴミをすてると、ゴミがこまくなって、それを魚が食べてしまうという話です。わたしはぜったいゴミをすてないようにしようと思います。(渡辺純礼さん)



モリアオガエルのたまごのことを教えてもらいました。モリアオガエルが木にあわみたいになったたまごをうむのが分かりました。食べられないように木の枝にうむと知って「なるほど」と思いました。(富山稜太郎さん)



〈渋川コミュニティ・スクール〉

本年度は、多くの教育活動において、保護者、地域の方のお力をお借りしています。今月もまた、ご協力をいただいています。

□ 校外学習の引率のお手伝い

※3年生の校外学習では、二本松市内に飛び出し、町探検・買い物学習を行ってきました。

□ 水泳学習：地域の方にご協力をいただき、泳ぎ方を教えていただいています。

□ 栽培学習(生活科)：2年生の野菜の栽培では地域の方に植え方、お世話の仕方を教えていただいています。

□ 防犯教室：スクールサポーターに来ていただき、不審者から身を守る方法を教えていただきました。

□ 校庭整地：保護者、地域の方のご協力をいただいています。整ったグラウンドで子ども達が伸び伸びと学習を行うことができます。

6月15日(土)に行った「資源回収」においても、多くの保護者、地域の方のご協力を得ています。

「先生、手伝えることあるかい?」「何でもやるよ。声かけてね」

たくさんの方から声をかけていただいています。

改めて、保護者、地域の方に支えていただきながら、日々の充実した学習が進められているのだと感謝の気持ちでいっぱいです。

お願いです

「先生、消しゴムがなくなりました。持ってきたはずなんだけどなあ」

「名前は書いてあるの?」「書いてないかも…」

最近、鉛筆や消しゴムなどの紛失が少し目立ってきました。記名がないため、持ち主の元に戻らないことがあるようです。また、自分の物と友達から借りた物が混同してしまい、どれがだれの物か分からなくなってしまうケースもあるようです。

学校でも、自分の物をしっかり管理することはもちろん、友達の物に勝手に触れたり使ったりしないよう、トラブル防止に向けても指導していきたいと思います。

ご家庭でも、お子さんの持ち物について、きちんと記名した物がそろっているか、見慣れないものが紛れたりしていないか…など見ていただけるとありがたいです。

よろしくお願いします



※ 防犯教室では、「いかのおすし」について全員で確認しました。

校長の独り言



4年生の教室にはたくさんの飼育ケースが並んでいます。

「エサはバッタなどを食べます。生きているものを食べるんです」

「飼育ケースはもちろん持ち帰ります。土日もしっかりとお世話をしないと…」

「卵を産みました! 孵化させたいと思っています」

4年生教室にはたくさんのカナチョロ(カナヘビ)博士がいます。

カナチョロについて語る時の彼らの目はキラキラと輝いています。カナチョロが本当に好きで好きでたまらない、愛おしくて仕方ないという表情。こちらもうれしくなります。

※先日、朝教室を訪問した時には、「5名います」と出席確認をしていました。

教室の棚の上には「カナチョロの飼い方」の本が置かれています。博士も日々勉強しているということなんだなあと思います。

「名前あるの?」と聞こうと思ったら、しっかり飼育ケースの脇にカナチョロの名前が書かれているのを発見して、それもまた嬉しく思い、自然と笑みがこぼれました。

小さな命に思いを寄せ、大切に大切に育てる姿。

責任をもってお世話をするミニ博士の姿をととても誇らしく感じます。